

軍務局長 渡辺 敬

(局中参考)

軍務局長

昭和四年三月十一日

第一課長

佐藤

司

久保田

久保田關東州在勤海軍武官

伊知地第二遣外艦隊司令官殿

夏時制實施ニ關スル件 照會

首題ノ件ニ關シ櫻井關東廳遞信局長ヨリ別紙寫ノ通り申越候ニ付移牒
候條御查收ノ上何分ノ儀御回示相煩ハシ度

追テ關東軍側ニハ意存ナキ由又旅順電信所長ニ於テモ別段異議ナキ
趣ニ候御參考迄ニ申添候

(別紙寫壹通添ハ)

(註) 現存セル標準時ニ關スル關東廳告示左ノ通ニ候
關東都督府管内標準時 (明治四十年五月十四日)
告示第三十五號

旅駐庶第二號

03870	3	20	永
01.04			永

寫

軍務局長
第一課
4.3.1
受

關東都督府管内ノ標準時ハ明治四十年五月十六日ヨリ帝國西部標準
時ニ據ル

寫發送先 軍務局第一課長

(終)

海軍



6880

庶秘第五二八號

昭和四年三月八日

櫻井遞信局長

久保田海軍駐在武官殿

夏時制實施ニ關スル件

夏時制實施ニ關シ別紙寫ノ通大連商工會議所ヨリ關東長官宛要請有之
 尙奉天商工會議所ヨリモ同趣旨ノ請願アリ右ハ現下ノ狀況ニ鑑ミ機宜
 ヲ得タル施設ニシテ其ノ齎ス效果甚大ナルヘシト被認候ニ付テハ關東
 州内ノ外滿鐵附屬地ニ亘リ當廳管内一穀ニ之ヲ實施スルヲ適當ト被思
 料候處貴軍ノ關係ニ於テ御異存無之候哉何分御回示相煩度此段得貴意
 候

追テ本制ハ今夏ヨリ實現セシメ度所存ニ候處標準時ニ關スル當廳告

海軍

0680

示改正ノ關係モ有之候條御了承ノ上可成速ニ回報方御留意ヲ得度候

海軍

大發第一五一號

昭和四年二月二十七日

大連商工會議所會頭 佐藤至誠

關東長官 木下謙次郎殿

夏時制ヲ關東州ニ實施要望ノ件

夏時制ハ歐米各國ニ於テ大戰中ヨリ引續キ實施セラレ社會生活改善勞働能率向上等國民經濟上偉大ナル效果ヲ收メツツアリ關東州ハ地勢上緯度高ク該制度ノ實施ニ好適ノ地域ト思料セラレ候條本制度實施方御詮議相成度理由書相添ヘ此段要望候也

理 由 書

夏時制實施方ニ付テハ大正十三年八月二十五日附ヲ以テ要望スル所アリシモ未タ實施ヲ見ルニ至ラス本制度タルヤ歐洲大戰中ヨリ獨逸英吉利其他歐米諸國ニ於テ實施セラレツアルモノニシテ通例夏時制最初ノ日夜半ニ於テ時計一時間ヲ進メ夏時制最終日夜半ニ於テ時計一時間ヲ還ラシ標準時ニ復セシムルモノニシテ生活改善勞働能率向上等社會上經濟上各方面ニ亘リ其ノ效果多大ナルモノアルヲ以テ尙引續キ實行セラレツアリ而シテ關東州ハ比較的緯度高ク夏季ニ於ケル日中時間甚々長シ今北緯四〇度（大連附近）ニ於ケル日出及日沒ヲ摘錄スレハ左ノ如シ

四月三十日	日出	午前	五、〇二
	日沒	午後	六、五三
五月三十日	日出	午前	四、三四
	日沒	午後	七、二一

六月二十九日 日出 午前 四、三三
日没 午後 七、三三

七月二十九日 日出 午前 四、五四
日没 午後 七、一八

八月二十八日 日出 午前 五、二三
日没 午後 六、三九

九月二十七日 日出 午前 五、五一
日没 午後 五、五一

然ルニ現在官廳、會社、銀行、商店等ノ執務開始時間ハ午前八時又ハ九時ナルカ故ニ日出時刻後數時間ヲ徒費スル事トナリ更ニ薄明時刻ヲ加フレハ一層永キ間隔アルヲ以テ本制度ヲ實施スルニ最モ好適ノ地域ト思料セラル

試ニ本制度ノ利益トスル所ヲ列舉スレハ

一、早起早寢ノ良習ヲ作り更ニ午後ニ於テ一時間早ク執務ヲ終リ得ルカ爲メヨリ多クノ餘暇ヲ戶外運動若シクハ休養ニ充ツルコトヲ得テ保

健上益スル所多キコト

- 二、早朝空氣新鮮ナル中ニ執務ヲ開始スル爲メ能率ノ増進ヲ得ルコト
 - 三、一般ニ就寢時刻ヲ一時間早ムルニ因リ燈火ヲ節約シ之レカ爲メ剩シ得タル電氣ハ之ヲ産業方面ノ動力トシテ有效ニ使用シ得ヘキコト
 - 四、内地及朝鮮ト同一時間ナルヲ以テ商取引上利便ヲ得ルコト
- 等ニシテ是レ夏時制ノ採用ヲ要望スル所以ナリトス

軍務局第一課長

旅駐庶第二一號ノ二

昭和四年五月十五日

第一課長



第二遣外艦隊司令官殿



久保田關東州在勤海軍武官

夏時制實施ニ關スル件 通知

豫テ關東廳側ニ於テ懸案中ノ夏時制實施ニ關シ別紙關地第七七四號ノ
六三寫ノ通り本年ハ一先ツ不實施ニ決定ノ旨趣申越シ候條御了承相成
度

(別紙寫壹葉添へ)

(修)

本件寫送附先

軍務局第一課長、第九驅逐隊司令

海軍



0395



9680

關地第七七四號ノ六三

昭和四年五月十五日

關東廳內務局長

海軍駐在武官殿

夏時制實施ニ關スル件

首題ノ件ニ關シテハ過般各方面ノ御意見ヲ照會致候處趣旨ニハ總テ御
贊成ノ様ニ見受ケラレ候ヘ共州内及附屬地ノ大動脈タル列車ノ運轉時
刻ハ業務ノ性質上之ニ準據スルコト不可能ノ趣ニ有之又支那側トノ交
渉多キ附屬地ニ於テハ反テ不便ヲ來サンコトヲ憂慮セラルル向多ク州
内ニアリテモ各種業態ニヨリ夫々事情ヲ異ニスルモノ有之尙ホ研究ヲ
要ストセラルル向不勘候ニ付本年ハ夏時制ヲ實施セサルコトニ致候ニ
付御了承相成度此段得貴意候也

(終)

海軍